

種別	ご意見の要旨		ご意見への回答
公園の概要	神戸地区	新しい市民参加型の公園運営のモデル事業として志向されていること大いに賛同します。今後も市民団体の人々が達成感をもって活動できるよう願っています。	ご意見を参考として、今後も市民団体との協働による公園づくりを進めていきます。
整備方針	淡路地区	今後、今の倍以上の広さになるとは知りませんでした。展望ゾーンや海岸ゾーンなど、さらに魅力的な計画があるのを知って、今から楽しみです。淡路島の自然を満喫できる、何度でも行きたくなるような公園づくりを期待します。	ご期待に添えるよう取り組んでいきます。淡路島の山と海の自然を取り入れた公園づくりを進めていきます。
	神戸地区	棚田以外のゾーンを早く開園してほしい。	次期開園予定の森のゾーンの整備に向けた計画検討を進めます。
	神戸地区	鳴子・星和台地区から徒歩で里山公園に行くルートは、「相談ヶ辻の家 歩行者口」から入園することになるが、この道は、途中、昼でも暗くて、一人歩きは危険を感じるため、「星和台歩行者口(仮称)」を設置してもらえると嬉しい。	現時点で歩行者口を増やす計画はありませんが、歩いて来園される方の安全性向上について、今後検討を進めていく際の参考にさせていただきます。
	神戸地区	子どもが自己責任で遊ぶことで生きる力や危機管理を学ぶ、里山らしい冒険あそび場がほしい。	次期整備区域である森のゾーンの整備計画において、里山の環境を活かしたレクリエーションや遊びの空間を検討する予定です。
	神戸地区	ビジターセンターには、この地域の植物、動物、化石、地層などの自然が体感できる展示物や標本が必要となる。小学校1学年程度が収容できる200人規模の部屋は必要となる。＜同様のご意見 2件＞	次期整備区域である森のゾーンにおいて、里山の自然環境や子どもの遊びなどをテーマとしたさまざまな活動に使用いただけるビジターセンターの整備を予定しており、多目的室の規模等については、今後具体的に検討していきます。
	神戸地区	小学生の自然学習および昆虫観察の教育センターとして「あいな里山 昆虫館(仮称)」の整備はできないでしょうか。貴重な標本を寄贈しますので、国内でも有数の昆虫博物館を建設してください。＜同様のご意見 14件＞	昆虫だけをテーマとした博物館の整備は困難ですが、次期整備区域である森のゾーンの整備計画において、昆虫を含めた里山の自然に親しむ情報発信や展示、環境学習・体験プログラムの検討を行っていきます。
	神戸地区	あいな里山公園で採取した化石を展示したり、化石掘り体験のできるような、化石広場というのを作っていただきたいです。＜同様のご意見 9件＞	化石が発掘できる場所の開放は、安全管理や運営上、課題が多いと考えられますが、当地区で採取される化石の魅力発信を行う展示、学習プログラム実施などについて、引き続き、地域や学校との連携に取り組んでいきます。
	神戸地区	子どもたちが自然に十分に触れるために、宿泊できる施設が必要です。ゲストハウスに加え、バンガローやテントサイトを整備されたら良いと思います。	新規の宿泊施設の整備は困難ですが、引き続き、隣接するしあわせの村との連携による宿泊イベント等の実施について、検討していきます。
管理運営方針	神戸地区	季節的な問題もあるが、花が少ない。淡路と同じにする必要はないが、菜の花やレンゲなど自然に近い形の花は必要。	P13記載のとおり、野草などの花の見どころを充実し、懐かしい風景と花を一体で楽しむことができる場所を増やしていきます。
	神戸地区	風景を損なわない範疇で、簡単な食事処が欲しい。	ご意見を参考として、今後の管理運営の中で検討していきます。
	神戸地区	アスファルトで覆われた道路が目立ちすぎ、車両も多い。人だけが入れる散歩道を増やしてほしい。	公園の管理車両用の通行は必要であり、ご理解いただきますようお願いいたします。ご意見を参考に、今後、歩行者専用の散策路の増設を検討していきます。
	神戸地区	定休日がないためか、工事関係の車が目立ち、里山の雰囲気壊している。週に1回休みを決めて、工事はその日にしてもらいたい。	ご意見を参考として、今後の管理運営の中で検討していきます。
	神戸地区	体験メニューの種類や回数を増やして欲しい。昼過ぎに行くとすべて終わってしまっている。	P13記載のとおり、里山の暮らし・文化を伝える体験プログラムについて、充実していきます。
	神戸地区	茅葺の家を利用した、宿泊体験などをプログラムに組んでほしい。	ご意見を参考として、今後の管理運営の中で検討していきます。
公園事業の効果	両地区	「経済効果」の視点にとらわれず、環境、人間のくらしを大切にしてほしい。もっともっとPRして共感できる人々の協力で、ぜひ、大切なものを残していって下さい。	ご意見を参考として、環境や人間のくらしに配慮した公園づくりを進めます。

種別	ご意見の要旨		ご意見への回答
その他	神戸地区	風車小屋があればよい。	ご意見を参考として、引き続き里山景観の魅力向上について検討していきます。
	神戸地区	自家用車利用以外の足が不便。しあわせの村からの連絡バスを少なくとも1時間に1本は確保して欲しい。理想は、しあわせの村止まりの神戸市バスの一部を、直接乗り入れるよう国から要望して欲しい。	ご意見を参考として、今後の管理運営の中で検討していきます。
	神戸地区	オープン以来何度かお邪魔しましたが、道路標示や料金ブースが他の公園にかなり見劣りし、子供たちもテンションが下がっていました。もっとワクワク感が欲しいです。	ご意見を参考として、景観の向上について、今後の整備、管理運営の中で検討していきます。
	神戸地区	家族連れがより長く滞在できるような、休憩棟や大型遊具群、カフェスペースなどの施設整備をお願いしたいと思います。	ご意見を参考として、サービス施設や遊具等の充実について、今後の整備、管理運営の中で検討していきます。
	神戸地区	ハード面から利便性の整備、安全性、緊急対策の向上が必要です。	神戸地区はこの地域の特徴である入り組んだ谷戸地形や急斜面の畔、ため池や水路などをそのまま再生しており、景観上、柵も最小限にしているため、危険な箇所がどうしてもあります。引き続き、リーフレットや現地の注意喚起看板などで安全の確保に努めていきます。
	神戸地区	広大な自然の中に四季の見所があることが、必要と考えます。	ご意見を参考として、引き続き、里山の四季を感じられる公園づくりを進めます。
	神戸地区	子どもたちに野菜・野草を通じて生物多様性を間近で感じさせることで、心豊かな人間を育むことが本公園の役割の一つと思っています。	ご意見を参考として、引き続き、里山の営みや自然に親しむ体験プログラムの実施を行います。
	神戸地区	これからは公園の維持管理もさることながら、利用者の目線でのマネジメントに重点をおいた運営管理にもさらに注力していただきたい。	ご意見を参考として、利用サービスが向上するよう管理運営を行っていきます。
	神戸地区	生態系の維持活動はボランティア(近隣学校、愛好家グループ、NGO)に委ねる。近隣学校の生物部等クラブ活動と連携出来ればなおベター。	神戸地区では整備段階から自然環境の保全、里山の再生に市民団体との協働で取り組んできたところであり、今後も様々な主体との協働、連携を進めていきます。
	神戸地区	適切な範囲内で動植物の採取を許容し、それ以上の繁殖活動を奨励していく。	現在、公園内での動植物の捕獲、採取はご遠慮いただいています。ご意見を参考に、今後、里山の生きものの状況をみながら、対応を検討していきます。
	神戸地区	”里地里山の動態的保全”、”生き物ふれあいの里”の実現。	里地里山の保全方法については、今後の整備、管理運営の中で検討していきます。また生き物とのふれあいについては、引き続き自然観察プログラムなどの充実にも努めます。
	神戸地区	世界各地に残る里山を体験できるような「世界里山フィールドアクティビティ(体験)テラス」と、世界・アジアの里山保全活動グッドプラクティスを収集してアーカイブ化する体験型・参加型ミュージアムを併設した「世界(アジア)の里山体験教育館」の設置を提案する。	博物館の整備、運営は困難ですが、ご意見を参考として、世界にも目を向けた里山に関する展示等について、今後の管理運営の中で検討していきます。
	神戸地区	これまでの工事をみるに、壊しすぎ、改修すぎ、里山の本来の意味を喪失させすぎである感が否めない。今ある状態を維持し、伝統的知識、生活の知恵、暮らしの知恵を尊重し、未来にどのようにつないでいくか、というスタンスで整備をしてほしい。棚田も壊して整備しなおすという発想は、「里山」公園の本来あるべき自然の姿にそぐわない。	人の手が加わらなくなって荒廃した里山の景観を再生、継承していくにあたり、崩落箇所の安定化や維持コストの低減の観点で、新しい土木技術も導入しながら崩れにくい畔としての再整備等を行っているところであり、ご理解をお願いします。